令和３年度十日市中学校　学校経営構想

広島版「学びの変革」アクションプランで目指す人材

・自ら深く考え，自分の言葉で自分自身や広島・日本のことを語ることのできる自立した人材
・多様性を受け入れ，自信を持って異なる文化の人とコミュニケーションをとることのできる人材
・様々な人々と協働して，答えのない諸課題に対し失敗を恐れず果敢に挑戦し続け，新たな価値を創造することのできる人材

三次市が目指す人材

高い志を持ち，夢に挑戦し，自立を図るとともに，他者と協力し，住み続けたいまち三次の実現に貢献する心豊かでたくましいひと

広島県の 15 歳の生徒に身に付けておいてもらいたい力	自己を認識し，自分の人生を選択し，表現することができる力

生徒実態

・自分で計画を立てて学習する生徒が約 70%いる。
・家庭での自主学習が習慣化している生徒は約 75%である。
・三点固定が定着している生徒の割合は約 80%である。
・行事等に積極的に参加する生徒が多い。
・全学年で「友達の支え」「他者評価」「問題解決力」に課題がある。

本校のミッション

持続可能な三次のひとづくりを担う。
（SDGs 人材の育成）

本校のビジョン

地域・保護者等と連携協働し，地域をフィールドとした教育活動を展開することにより，他者と協働してより良い三次を創造する人材を育てる。

学校を支える危機管理体制

○服務管理　○教育課程管理　○安全・防災管理
○予算管理　○情報管理　○施設・設備管理　○働き方改革

地域実態

・多様な人材が豊富で，主体的にまちづくりを進め，活性化させようとする取組が積極的に行われている。
・PTA や地域コミュニティ等の学校教育に協力的な組織や体制がある。
・中心部の学校としての期待がある。

学校教育目標

知性・人格・勤労を尊び，自律と貢献の志を持つ生徒の育成
～　さわやか十中プライド　～

育成を目指す資質・能力

【自律性】
自分の考えを持ち，互いを認めあうために，相手に伝わるように最後まで言葉で伝える。

【主体性】
自らの夢と志を持ち，自分からより良い意見や新しい考えを出し，他に貢献する。

【協働性】
目標達成のために，自らの役割を理解し，他者の考えを認め，協力する。

【高い知性】
1　知識・技能の習得と思考・判断・表現力の育成
　① 思考や学び合いを深める授業づくり
　② 家庭学習深化と授業とのリンク
2　学習・生活意欲の向上
　① 読書環境の整備
　② 三点固定の生活習慣の確立

【うるわしい人格】
1　生徒指導諸問題の未然防止
　① 生徒指導規程の周知徹底と一貫指導
　② 生徒理解と早期対応
2　自己調整力の向上
　① 十中生徒の基本チェック
　② 放課後活動の充実（人間磨き）

離破

守
ABC

【たゆまぬ勤労】
1　生徒会活動の活性化
　① 委員会活動の企画・深化
2　ボランティア意識の向上
　① 校内ボランティアの計画実施
　② 地域協働・貢献活動への自主参加

【連携】
1　小中一貫教育の推進
　① 学習指導・生徒指導の系統化
　② 学区コミュニティスクールの計画
2　地域との連携協働
　① 積極的な情報発信
　② 教育支援活動の計画実施

【 学校評価及び業績評価書（企画書）による「RPDCAサイクル」の実践 】